

令和6年度 シラバス兼授業計画書

学科名	未来観光ビジネス学科	科目名	SDGs論		
授業種類	演習	履修区分	必修	履修時期	通年
単位数	2単位	担当教員	酒井浩市		
授業 内容	《授業概要》				
	SDGsの基本知識の習得、ホテル・観光業がSDGsに貢献できる行動や商品開発、事例を基に自分達にも持続可能な目標についてできること、海外や日本でSDGsの取り組みについての認識、日本のホテル業・旅行業・観光分野がどのように貢献できるか、その役割について考察します。				
授業 内容	《学習の到達目標》				
	<ol style="list-style-type: none"> 1 SDGsの基本知識の理解 2 ホテル業界視点でのSDGs 3 観光業界視点でのSDGs 4 持続可能な17の目標について自分の貢献できるかを考える 				
授業計画					
前期			後期		
4月	授業ガイダンス		9月	持続可能な観光海外事例①	
	SDGsとは			持続可能な観光海外事例②	
	SDGsの取り組み			持続可能な観光海外事例③	
5月	SDGs国内外の課題		10月	観光を通じたSDGs達成や意識・取り組み	
	SDGsに取り組むメリット			SDGsに貢献する旅行の必要性と理由	
	SDGs17個の目標①			SDGsに貢献する旅行の内容	
6月	SDGs17個の目標②		11月	観光を通じたSDGs達成に向けた海外・日本の取り組み	
	SDGs17個の目標③			SDGs貢献する観光業界の役割	
	持続可能な世界して行くために何をするか①				
7月	持続可能な世界して行くために何をするか③		12月	観光業界が取り組む具体的目標	
	持続可能な世界して行くために何をするか③			観光業界が取り組みやすいSDGs	
	ホテル業界が取り組みやすいSDGs			持続可能な観光で取り組むべき分野	
8月	ホテル業界が実施しているSDGs(事例)		1月	旅行時に自分でできるSDGsを考える	
	自分ができるSDGsを考える			観光地で自分ができるSDGsを考える	
	前期の総括			年間総括	
前期試験			後期試験		
教科書 参考書	教科書は指定しません。必要に応じてプリントを配布します。各自で一般常識が養える問題集を購入して学習を進めて下さい。前期試験と後期試験では一般教養や時事問題も含まれます。				
成績評価	定期試験が6割、平常点(授業態度や授業貢献度など)が2割、提出物2割で評価します				
履修上の 留意点	☆課題レポートやプレゼンテーション資料を課します。日本と世界のSDGsの取り組み観光業界でのSDGsの取り組みについての資料(インターネット)を配布し知識を深め前期と後期の定期試験で到達度の確認します。 授業計画は進度により入れ替えを行う場合があります。				